

事業区分
物的給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		マッサージサービス				所 管	福祉部 高齢福祉課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成	5	年度	[終了予定]	-	年度
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区マッサージサービス事業実施要綱					
	事業対象	9月15日現在、73歳以上の区民のうち、希望する者							
	事業目的	高齢者にマッサージサービスを実施することで、健康保持の一助とし、快適な日常生活の維持向上を図る。							
	事業内容	申請に基づき、1回のマッサージ代金2,500円のうち、区が1,500円を負担する(利用者:負担1回1,000円) 交付枚数 2枚(区が指定する台東区三療師連合会に所属する協力施設または出張サービスにより使用可)							
	委託の有無	一部委託	委託内容	マッサージサービス利用券封入・封緘委託					
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	支給者数	人	2,150	3,099	2,767	2,123		
		配布枚数	枚	4,300	6,198	5,534	4,246		
	成果指標	利用枚数	枚	1,750	1,914	1,873	1,695		
		利用率	%	40.6	30.9	33.9	39.9		
	決算額	(単位:千円)				3,358	3,259	2,939	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)				2,499	1,704	2,975	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				3,358	3,260	2,939	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				5,857	4,964	5,914	
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
	一般財源(区負担額)				5,857	4,964	5,914		
前回評価から改善した事項	支給者への意向調査を継続して行ったことにより、さらなる利用率の向上に繋がった。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	継続的な意向調査の実施により支給者数は減少しているものの、利用率は向上しており、高齢者の健康保持の一助となっている。						
	効率性	3	コスト面での大きな変化は見られない。						
	手段の適切性	3	高齢者の健康保持の一手段として、マッサージ券交付によるサービス提供は適切である。利用率も向上している。						
	目的達成度	3	利用率が向上してきており、ほぼ目標値を達成している。今後も、利用率の維持・向上に努めていく。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性		
保険診療が適用されない施術においては利用者の負担も大きいため、今後も継続実施していく。利用率の更なる向上を図るため、一層の事業周知等を行っていく。							改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	